

授業科目	* グラマー・コンポジション I (A クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	高一種免(英語) 中一種免(英語) 日本語教員		ナンバリング	EN11103J		
開講年次	1 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2			
担当教員	塚本 美紀							
授業概要	英文法の理解は、英語の4つのスキル(聞く、話す、読む、書く)すべての基礎となる重要な要素である。この授業では、毎週テーマとなる文法項目のポイントを確認した後、文法問題演習と英作文を行うことにより、文法の定着と運用力の向上をはかる。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)を理解し、それらを説明することができる。</li> <li>2. 学習した文法知識を基にして、正しい英文を書くことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	30	0	5	15	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	50	30	0	5	15	0	100	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)をよく理解し、それらを説明することができる。 学習した文法知識を基にして、正しい英文を書くことができる。				英文法の基礎(用法・機能・意味・特殊表現等)を理解することができる。 学習した文法知識を基にして、理解可能な英文を書くことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ: Unit 1-2 Present 1 be 動詞について解説と演習を行う。			講義 演習		復習: 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当		60

			部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	
2	テーマ： Unit 3-5 Present 2 現在進行形及び一般動詞の現在形について解説及び演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
3	テーマ： Unit 6-9 Present 3 一般動詞現在形の否定文及び疑問文について解説及び演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
4	テーマ： Unit10-14 Past 過去形について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
5	テーマ： Unit15-18 Present Perfect 現在完了形について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
6	テーマ： Unit19-22 Passive 受動態について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
7	テーマ： Unit23-26 Verb form 規則動詞と不規則動詞について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
8	テーマ： Unit27-30 Future 未来形について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟	120

			語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	
9	テーマ： Unit31-34 Modals 法動詞について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
10	テーマ： Unit35-39 There and it There や It を用いた構文について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
11	テーマ： Unit40-43 Auxiliary verbs 助動詞について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
12	テーマ： Unit44-47 Questions 付加疑問文、Wh 疑問文について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
13	テーマ： Unit48-50 Reported speech 話法について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
14	テーマ： Unit51-54 -ing and to... 動名詞と不定詞について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。 復習： 知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	120
15	テーマ： Unit55-58 Go, get, do, make and have go, get, do, make, have を用いた表現について解説と演習を行う。	講義 演習 小テスト	予習： 文法の説明を読み、理解しにくい箇所は文法書で調べ、問題を解く。	120

			復習：知らなかった単語や熟語の意味と綴りを覚え、該当部分の文法事項を理解し、間違えた問題を正しく解けるまで繰り返し問題を解く。	
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高等学校で学習した基本的な語彙や文法の知識が必要です。			
テキスト	『Essential Grammar in Use』 Raymond Murphy 著 (2015年) Cambridge University Press 『ロイヤル英文法』 綿貫陽 他著 (2000年) 旺文社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて指示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	文法の基礎を固めることは、皆さんの今後の英語力向上のための大切な土台となります。皆さんの学力定着をサポートするために、毎回復習テストを実施します。しっかり予習・復習をして授業に臨んでください。			
達成度評価に関するコメント	試験、小テスト、提出物の内容については、授業の中で指示をする。			

